

地域課題解決・価値創造を支える主体的な人材育成に関する研究

研究の概要

地域にはさまざまな課題や資源があります。より良い地域を創っていくためには、それらを生かす主体的な力量を持った「人づくり」が大切です。その人づくりのためには、どのような仕組みや学習が必要なのか。「当事者」として主体的に行動するためのシステムについて実証的、実践的に考えています。また、そのシステムに「大学はいかに関わるのか」についても考えています。

アプローチとして二つの領域に着目しています。一つは“社会教育”です。公民館の取り組みや生涯学習計画の策定のプロセスを対象にしています。もう一つが“鉄道防災教育”です。列車に乗っている際に、主体的に避難するための仕組みや避難訓練計画づくりを対象にしています。

研究の特徴

- ・ 地域づくりに貢献する社会教育計画／生涯学習推進計画の策定を行いたい。
- ・ 地域課題解決や人づくりに貢献する公民館事業を考えたい。
- ・ 地域の公共交通を再編する際に、いかに住民と一緒にするのかを考えたい。
- ・ 津波が想定される鉄道（路線）で迅速に避難する仕組みを作りたい。

行政・経済界・地域と連携した取り組み例

- ・ 田辺市生涯学習推進計画の策定
- ・ 印南町長期総合計画の策定
- ・ 地域公共交通の再編計画策定
（御坊市、白浜町、すさみ町、串本町、那智勝浦町）
- ・ 地方版総合戦略の策定
（日高川町、印南町、白浜町、すさみ町、古座川町）
- ・ 鉄道／バスにおける津波避難訓練および関係する講演会
（JR東日本、JR西日本、JR四国、JR九州、四国運輸局、和歌山県バス協会など）
- ・ スタディーツーリズムの手法を用いた鉄道防災教育プログラムの開発
（JR西日本あんしん社会財団研究助成／JR西日本和歌山支社）

研究者からのメッセージ

地域や企業、自治体の皆さんと一緒に考え、創り上げていくプロセスを大切にしたいと思います。

研究分野： 社会教育実践、鉄道防災教育、地域交通政策

研究者の所属部局・職位・氏名： 和歌山大学 紀伊半島価値共創基幹・教授・西川一弘

本件に関するお問い合わせ：liaison@ml.wakayama-u.ac.jp